

2025(令和7)年12月22日
鍋屋バイテック会社

鋳物事業の民生品市場への参入について

～新入社員の柔軟な発想を商品化へ。技術とアイデアが融合した新商品2点を12月より発売～

鍋屋バイテック会社(岐阜県関市桃紅大地1番地、phone:0575-23-1121、www.nbk1560.com、資本金96百万円、代表取締役社長:岡本友二郎)は、この度、長年培ってきた高い鋳物技術を活かし、一般消費者向けの民生品市場への本格的な参入を開始します。この事業拡大の取り組みとして、新社員研修から生まれた企画を含む、ユニークな鋳物商品2点を2025年12月より順次発売いたします。

鋳物事業拡大の背景と狙い

鍋屋バイテック会社は、これまで培ってきた高品質な機械要素部品の提供に加え、当社の伝統技術である「鋳物事業」のさらなる拡大とブランドイメージの刷新を目指し、民生品の企画・開発・製造・販売を開始します。これは、当社の高い技術力と生産体制を、より身近な生活用品へ応用することで、新しい市場を開拓するとともに、ものづくりの魅力を伝えることを目的としています。

「企画プロセス研修」と若手社員のモチベーションアップ

鍋屋バイテック会社では、新社員研修に「企画プロセス研修」を導入しています。

この研修では、新社員が「作りたい鋳物商品」を自由に企画し、企画から製造、最終評価に至る実際の生産工程のすべてを一気通貫で実体験します。

この研修の大きな狙いは、新入社員の柔軟な発想の活用とともに「研修に対するモチベーションアップ」と「ものづくりのやりがいの実体験」を促すことです。実際におもしろい企画が商品化されることで、若手社員のチャレンジ精神と意欲の向上を目指しています。

今回発売する新商品の一つであるお香立ての「焚香(たこう)」は、この研修プログラムから生まれた企画を正式に採用し、商品化したものです。これは、若手社員の新しい視点と当社の伝統技術が融合し、研修成果がビジネスに直結することを示す、象徴的な事例となります。

新発売商品

【焚香(たこう)】(2025 年 12 月発売)

山の頂をモチーフにしたデザインのお香立てです。新入社員ならではの自由な発想から生まれたデザイン。鋳物の重さと安定感により、安全にお香を楽しめ、立ち昇る煙が山から立ち込める霧のように見え、お香の種類によっては山に広がる雲海のように見える情緒あふれる商品です。

【リアル富士】(2025 年 12 月発売)

富士山の雄大かつ繊細な姿を、1/10 万スケールで、当社の精密な鋳物技術によって手のひらサイズで再現。国土地理院の 3D データを使用した忠実なスケールモデルで、鋳物ならではの重厚感がインテリアオブジェやペーパーウェイトとして所有する喜びを高めます。

今後の展望と売上目標

この度の民生品市場への本格参入にあたり、新商品 2 点(焚香、リアル富士)について、2026 年の年間合計売上目標を 500 万円と定めています。

また、今後は鋳物技術を活用した民生品の企画・開発を加速させ、年間 5 商品のペースで継続的に新商品を発売していく予定です。伝統技術と新しいアイデアの融合を推進し、新たな事業の柱として成長させてまいります。



逆流香

焚香 (たこう)
(お香3種類対応)



インテリア

リアル富士

伝統鋳物 × デザイン

職人技が織りなす伝統鋳物、重厚と静寂を是非体感してください

商品詳細はの右の QR コードからご確認ください。



スティック型 コーン型

<商品仕様>		
サイズ	高さ	95mm
	直径	140mm
重量	約 2.3kg	

家族の団楽に ペーパーウェイト

<商品仕様>		
サイズ	高さ	約 37.76mm
	幅	150mm
重量	約 2.4kg	

※写真に写っているお香はイメージです。実際の商品にはお香は付属しません。

以上